



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年8月13日

上場会社名 Aiロボティクス株式会社 上場取引所 東
コード番号 247A URL <https://ai-robotics.co.jp/>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）龍川 誠
問合せ先責任者 （役職名）取締役管理本部長 （氏名）坂元 優太 TEL 03-6809-0142
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第1四半期の業績（2025年4月1日～2025年6月30日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期第1四半期	4,500	75.8	18	△96.2	0	△99.9	0	△99.9
2025年3月期第1四半期	2,559	—	478	—	472	—	333	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	0.04	0.03
2025年3月期第1四半期	43.09	—

- （注）1. 当社は、2024年6月14日付で普通株式1株につき2,000株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。
2. 当社は、2024年9月27日に東京証券取引所グロース市場に上場しております。2025年3月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であったため、期中平均株価が把握できませんので記載しておりません。

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年3月期第1四半期	8,283	3,310	40.0
2025年3月期	6,966	3,309	47.5

（参考）自己資本 2026年3月期第1四半期 3,310百万円 2025年3月期 3,309百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年3月期	—				
2026年3月期（予想）		0.00	—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	28,000	97.1	4,800	93.5	4,775	97.1	3,330	95.5	285.15

（注）1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2. 当社は、年次での業務管理を行っておりますので、第2四半期（累計）の業績予想の記載を省略しております。詳細は、添付資料P.2「1. 経営成績等の概況（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

詳細は、添付資料P 6「2. 四半期財務諸表及び主な注記 (3) 四半期財務諸表に関する注記事項 (四半期財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期1Q	11,678,000株	2025年3月期	11,678,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	10株	2025年3月期	10株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期1Q	11,678,000株	2025年3月期1Q	7,748,945株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	6
(セグメント情報等の注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6
(重要な後発事象に関する注記)	7

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期累計期間における我が国経済は、前年を上回る水準の訪日外国人観光客とそれによるインバウンド需要が牽引しましたが、物価高の影響もあり、個人消費は横ばいであり、結果として緩やかな回復基調を維持しました。

当社が主に事業展開を行う国内のスキンケア市場は、2023年において、1.3兆円に達しており（出所：富士経済グループ「化粧品マーケティング要覧2024」）、将来においても当社の成長機会は十分に見込まれると考えております。また、美容家電ブランド「Brighte」が属する、国内の美容・健康家電/健康家電市場は、2023年において3,922億円の市場規模が見込まれ、市場拡大が予想されています。（出所：富士経済グループ「美容&健康家電市場・関連サービストレンドデータ 2023-2024」）

当社の主力ブランドである「Yunth」より、当第1四半期会計期間において、新たにインナーケアサブリ「リボソーム生ビタミンC」の発売を開始しました。さらに、ヘアケアの新ブランド「Straine」をローンチし、ブランドアンバサダーには俳優の山下智久さんに就任いただき、発売初日に楽天総合ランキング1位の実績を記録する等、大きな反響をいただいております。

美容家電ブランドの「Brighte」については、新商品の乾かすと同時にミストセラムが噴出する「SHOWER DRYER」の初回入荷分が販売即日に完売し、好調なスタートを切っております。また、ミッキーマウス限定デザインの「ELEKI BRUSH+」も販売しており、美容家電ブランドとして順調に認知を拡大しております。

以上の結果、当第1四半期累計期間の売上高は4,500,820千円（前年同期比75.8%増）、営業利益は18,148千円（前年同期比96.2%減）、経常利益は603千円（前年同期比99.9%減）、四半期純利益は412千円（前年同期比99.9%減）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第1四半期会計期間末における資産合計は8,283,603千円となり、前事業年度末に比べ1,317,120千円増加いたしました。これは主に、現金及び預金が193,561千円減少したものの、売掛金が449,315千円、商品及び貯蔵品が681,804千円、前払費用が117,198千円、前渡金が100,670千円、敷金及び保証金が132,066千円増加したことによるものです。

(負債)

当第1四半期会計期間末における負債合計は4,973,000千円となり、前事業年度末に比べ1,316,495千円増加いたしました。これは主に、未払法人税等が589,419千円、未払消費税等が234,094千円減少したものの、買掛金が432,382千円、未払金が832,817千円、有利子負債が867,949千円増加したことによるものです。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産合計は3,310,603千円となり、前事業年度末に比べ625千円増加いたしました。これは、四半期純利益の計上により利益剰余金が412千円、新株予約権が213千円増加したことによるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の業績予想につきましては、2025年5月14日に公表いたしました業績予想から変更はありません。今後、修正の必要が生じた場合には、速やかに開示する予定です。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,932,150	3,738,589
売掛金	1,205,126	1,654,442
商品	967,270	1,610,335
貯蔵品	151,970	190,709
前渡金	161,125	261,795
前払費用	139,440	256,639
その他	283	36,600
流動資産合計	6,557,367	7,749,112
固定資産		
有形固定資産		
建物	205,684	205,684
減価償却累計額及び減損損失累計額	△11,820	△15,366
建物（純額）	193,864	190,318
工具、器具及び備品	81,945	88,874
減価償却累計額及び減損損失累計額	△28,013	△35,058
工具、器具及び備品（純額）	53,932	53,815
リース資産	3,336	3,336
減価償却累計額及び減損損失累計額	△667	△834
リース資産（純額）	2,668	2,502
一括償却資産	4,747	4,837
有形固定資産合計	255,212	251,473
投資その他の資産		
出資金	10	10
長期前払費用	2,254	1,273
敷金及び保証金	98,024	230,091
繰延税金資産	40,790	40,790
投資その他の資産合計	141,079	272,166
固定資産合計	396,292	523,639
繰延資産		
社債発行費	12,822	10,851
繰延資産合計	12,822	10,851
資産合計	6,966,482	8,283,603

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	260,731	693,114
1年内償還予定の社債	421,525	421,525
1年内返済予定の長期借入金	346,055	473,294
未払金	830,988	1,663,806
未払法人税等	592,913	3,493
未払消費税等	234,094	—
リース債務	733	733
株主優待引当金	7,312	—
その他	47,133	61,489
流動負債合計	2,741,488	3,317,457
固定負債		
社債	280,000	280,000
長期借入金	632,815	1,373,525
リース債務	2,201	2,018
固定負債合計	915,016	1,655,543
負債合計	3,656,505	4,973,000
純資産の部		
株主資本		
資本金	815,431	815,431
資本剰余金		
資本準備金	812,431	812,431
資本剰余金合計	812,431	812,431
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	1,681,820	1,682,233
利益剰余金合計	1,681,820	1,682,233
自己株式	△35	△35
株主資本合計	3,309,647	3,310,059
新株予約権	330	543
純資産合計	3,309,977	3,310,603
負債純資産合計	6,966,482	8,283,603

(2) 四半期損益計算書

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自2025年4月1日 至2025年6月30日)
売上高	2,559,589	4,500,820
売上原価	538,504	1,032,038
売上総利益	2,021,084	3,468,781
販売費及び一般管理費	1,542,446	3,450,632
営業利益	478,638	18,148
営業外収益		
受取利息	1	—
為替差益	3,829	—
営業外収益合計	3,830	—
営業外費用		
支払利息	3,228	4,723
社債利息	1,154	1,742
社債発行費償却	2,636	1,971
為替差損	—	8,865
上場関連費用	2,216	—
その他	398	242
営業外費用合計	9,634	17,545
経常利益	472,834	603
税引前四半期純利益	472,834	603
法人税等	138,919	191
四半期純利益	333,915	412

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

当社は、D2Cブランド事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、当第1四半期累計期間に係る減価償却費は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自2025年4月1日 至2025年6月30日)
減価償却費	5,133千円	11,549千円

(重要な後発事象)

(株式分割)

当社は、2025年8月13日開催の取締役会決議に基づき、2025年9月30日を基準日として株式分割を行うことを決議しております。

1. 株式分割の目的

株式を分割し、当社株式の投資単位当たりの金額を引き下げることにより、投資家の皆様がより投資しやすい環境を整え、当社株式の流動性の向上と投資家層の更なる拡大を図ることを目的としております。

2. 株式分割の概要

(1) 分割の方法

2025年9月30日を基準日として、同日最終の株主名簿に記載または記録された株主の所有する普通株式を1株につき5株の割合をもって分割いたします。

(2) 分割により増加する株式数

株式分割前の発行済株式総数	11,778,000株
今回の分割により増加する株式数	47,112,000株
株式分割後の発行済株式総数	58,890,000株
株式分割後の発行可能株式総数	200,000,000株

※上記株式数は2025年7月31日の状況により記載しており、2025年8月1日からこの第1四半期決算短信の提出日までの新株予約権行使により発行された株式数は含まれておりません。

3. 株式分割の日程

基準日公告日 2025年9月12日 (予定)
基準日 2025年9月30日
効力発生日 2025年10月1日

4. 1株当たり情報に及ぼす影響

当該株式分割が当事業年度の期首に行われたと仮定した場合の1株当たり情報は、以下の通りであります。

	当第1四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
1株当たり四半期純利益	0円01銭
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	0円01銭

5. 新株予約権1株当たりの行使価額及び新株予約権1個当たりの目的である株式の数の調整

今回の株式分割に伴い、2025年10月1日以降に行使する新株予約権の1株当たりの行使価額及び新株予約権1個当たりの目的である株式の数を以下のとおり調整いたします。

新株予約権	行使価額 (円)		新株予約権1個当たりの株式数 (株)	
	調整前	調整後	調整前	調整後
第6回	65	13	2,000	10,000
第8回	65	13	2,000	10,000
第9回	65	13	2,000	10,000
第10回	4,511	903	100	500
第11回	5,549	1,110	100	500

6. 資本金の額の変更

今回の株式分割に際して、資本金の額の変更はありません。